

北海道中学校体育大会

複数校合同チームの代表監督・引率について

北海道中学校体育連盟

北海道中学校体育連盟は、少子化に伴う運動部活動参加生徒数の減少で単独チームによる大会参加が困難な学校に配慮し、少人数の運動部にも大会参加の機会を与えるという趣旨から、複数校合同チーム編成規定（平成 17 年度より）を定め運用してきた。

複数校合同チームの登録数は年々増加しており、1 つのチームを編成する学校数も増加傾向にある。そのチームが北海道中学校体育大会に参加する場合は各学校の監督が引率責任者として帯同している現状がある。

そうした背景において、やむを得ない場合は以下の条件を満たし、代表監督による引率を認める。

【条件】

- (1) 参加チームの引率者及び監督は、当該学校の校長・教員とする。
(部活動指導員は含まない)
- (2) 複数校合同チームの代表監督・引率者は当該学校の校長と顧問で協議し決定する。
代表監督を依頼する全ての学校は、当該学校の所属長（校長）と本人に文書にて依頼し承諾を得る。
- (3) 代表監督・引率を依頼する学校は、その旨を当該生徒の保護者に周知し理解を得る。
- (4) 手続きは、様式 1～4 をもって行う。
- (5) 北海道中学校体育連盟事務局へは様式 1 をもって、大会申込み締め切り前に報告する。

平成 29 年 4 月 28 日 常任理事会に於いて提案

平成 29 年 5 月 11 日 理事会提案後各関係機関に周知

平成 29 年 11 月 2 日 理事会決定・施行